

見てみませんか？ 工務店の家づくり

12/19(土)・12/20(日)

家族と木のぬくもりを感じられる家

完成見学会開催

会場：三鷹市下連雀

詳細は裏面で→



司建築計画のHPは
こちらから



TSUKASA NEWSLETTER

Take free

ご自由にお持ち帰りください

2020 * November

10月10日、11日に三鷹市A様邸にてお施主様のご厚意のもと、構造見学会が開催されました。初日は台風が近く悪天候の中、ご来場いただき誠にありがとうございました。二日目には天気も回復し、多くのお客様にご来場いただくことができました。今月号のニュースレターでは、ご来場いただけなかったお客様にも構造見学会の見どころをご紹介します。



司建築計画の家づくりの考え方について紹介したり、標準仕様の珪藻土や無垢材のサンプルを実際に見て・触れていただけるコーナーです。



断熱材の発泡ウレタンの吹き付けの拡大写真です。シックハウスの原因となるホルムアルデヒドも含まない、環境に優しい断熱材です。職人さんの手によって丁寧に吹き付けられています。



断熱材の吹付は隅々まで。外部と内部をつなぐ金物の部分もしっかりと吹き付け施工します。金物をしっかり断熱することで、内部結露を防ぎます。

玄関入ってすぐの場所に手洗いスペースのある設計。お子さんの手洗い習慣をつけたいというご希望で。可愛いタイル張りの手洗いスペースになる予定です。



2FガリビングスペースとなるA様邸。ワークスペースの一角には外の景色を眺められる腰窓を設置。窓の高さは椅子に座った時にピッタリな高さ。電気配線も見れて、完成前でも暮らしのイメージができてワクワクしますね♪

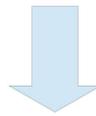
～木cocotiの家～

子育て世代の家族のこだわりが
たくさん詰まったA様邸。
12月完成見学会開催！→詳細は裏面



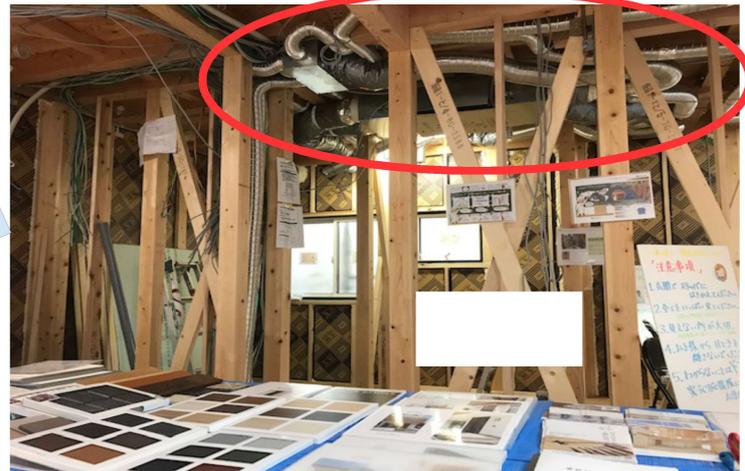
構造見学会レポート2 国分寺市K様邸

10月31日、11月1日に国分寺市K様邸にてお施主様のご厚意のもと、構造見学会が開催されました。秋晴れの中、大勢のお客様にご来場いただきました。K様邸は、司建築計画の『木cocoti+ECO』の家で木造軸組とLIXILの高性能パネル（スーパーウォール）を使用した構造です。構造見学会では、内部に高性能パネルを張り巡らせた状態の内部や熱交換型換気システムの配管ダクトなどをご覧いただきました。また31日には専門家による気密測定も行われ、『C値0.65cm³/m³』という結果が出ました。0.65cm³/m³は家全体に存在する隙間がハガキ1枚よりも小さいすき間面積であるという測定結果になります。



グラスウールとスーパーウォールの断熱材の熱の伝導性の違いを手で触れて確かめることができるコーナー。

K様邸は南側に大きな窓を設け、明るく開放的な家です。屋根には太陽光パネルを設置し、ZEH仕様の基準を満たしたお宅です。



高性能住宅で欠かせない設備の1つ、熱交換型換気システム。フルダクト式の熱交換型換気システムは、キメ細かな換気コントロールを可能にします。完成すると隠れるダクトが各部屋を通っているのが分かります。

厚さ65ミリのスーパーウォールの断熱材パネルがはめ込まれた様子。K様邸は粘弾性体の「制震テープ」を追加したスーパーウォールを使用し、地震の際に制震テープが揺れのエネルギーを熱エネルギーに変えて吸収します。



<気密測定結果>
C値：0.65cm³/m³
UA値：0.56w/m²k

木cocoti+ECO
木造軸組工法+高性能パネル
気密性・断熱性の高い構造で
一年中快適に過ごせるK様邸。
2月ごろ完成予定です！



完成予想パース

気密測定の様子。家を密閉空間にして行いました。

今話題の高性能住宅について学ぼう C値？UA値？って何？

司建築計画では、無垢材のフローリング・珪藻土の壁など自然素材を生かした家づくりを行っています。さらに近年では、**高気密・高断熱の家づくり**にも力を入れています。

高気密・高断熱な高性能住宅は、冷暖房で快適な温度にした室内の空気が逃げにくく、外の暑さの影響を受けにくくなります。**効率よく部屋を冷やしたり温めることで、省エネで光熱費を抑えることができます。**

高性能住宅で建築中の国分寺市のK様邸で実施された気密測定会（3ページ参照）でもでてきた**C値・UA値**について詳しくご紹介したいと思います。

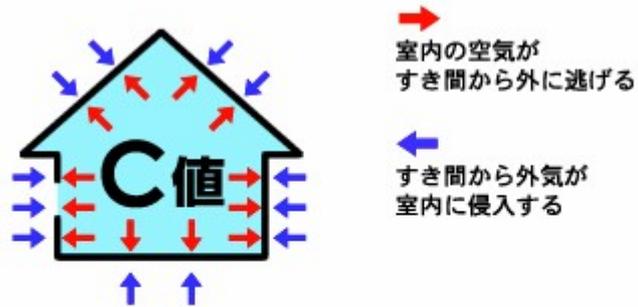
C値 = 相当すき間面積

C値は、「どれくらい家にすき間があるのか」を表す数値です。

1平方メートルあたりに存在するすき間の面積を示す数値といわれています。

C値が低いほど、すき間が少ない家 = 高気密な家！といえます。

C値は建築中の建物で専門の検査員が機器を使用して計測します。



$$\text{C値} = \frac{\text{相当すき間面積}}{\text{家全体の隙間の合計(cm}^2\text{)}} = \frac{\text{相当すき間面積}}{\text{建物の延床面積(m}^2\text{)}} = [\text{cm}^2/\text{m}^2]$$

UA値 = 外皮平均熱貫流率

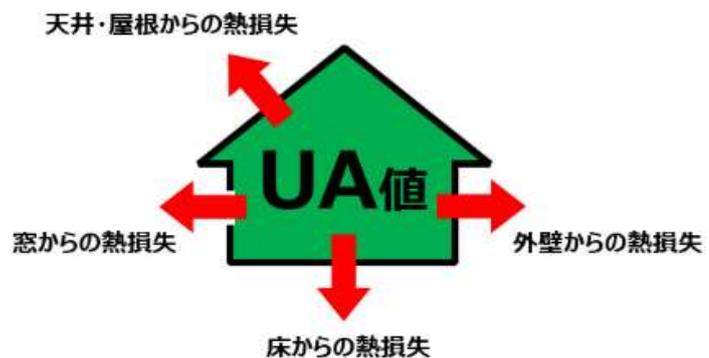
UA値は、「家からどれくらい熱が失われるか？」を表す数値です。

UA値が低いほど、熱が失われにくい家 = 断熱性能が高い家！といえます。

住宅の内部から床、外壁、屋根（天井）や開口部などを通過して外部へ逃げる熱量を外皮全体で平均した値です。

UA値は、現場で測る物ではありません。間取りや仕様が決まると計算で求められます。使用する断熱材の種類や厚みを計算して、UA値を算出します。

断熱材や使用するサッシを高断熱にすればするほどUA値は下がりますが、コストは上がります。司建築計画では、コストとUA値のバランスを考え、ZEH基準からHEAT20のG1レベルの基準を目指しています。詳しくは、弊社HPの「高性能住宅への取り組み」のページも参考にしてください。



$$\text{UA値} = \frac{\text{建物から逃げる熱 (W/K)}}{\text{外皮表面積(m}^2\text{)}} = \frac{\text{建物から逃げる熱 (W/K)}}{\text{外皮平均熱貫流率}} = [\text{W}/\text{m}^2\text{K}]$$

冬に備えよう！住まいの断熱性をチェック！

涼しくなってくると、家の中の温度差があるのをはつきりと感じられるようになります。

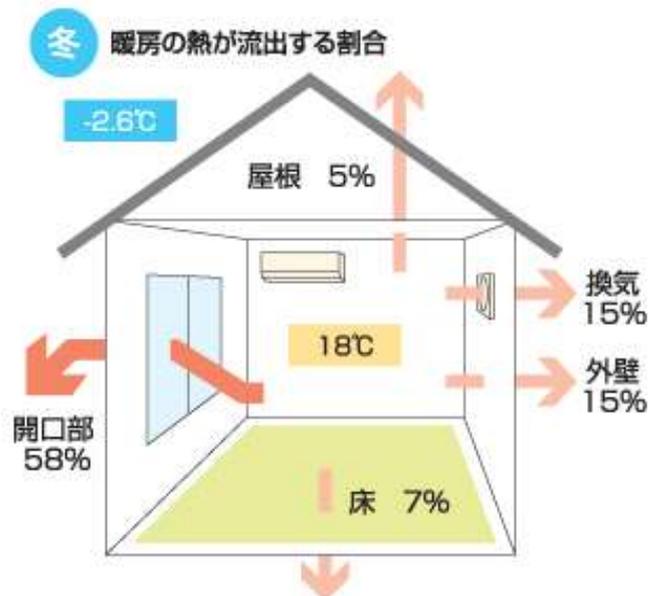
日本には「耐震」に関して、大変厳しい基準があります。一方で室温にはあまり目を向けられませんでした。冬場の暖房が効いたリビングと冷えたままの廊下やトイレなどの温度差は、戸建ての場合では平均15度ほどあると言われています。急激な温度変化は体に大きな負荷をかけ、健康を損なう危険が増します。

それでは、室温を暖かく保つには、どうすればよいのでしょうか？

それは「住まいの断熱性」をしっかりと意識することだと考えます。

断熱とは『冬は外へ逃げていく熱を断つ・夏は内側へ入ってくる熱を断つ』ということです。

左の図を見ると、最も熱が逃げる場所は開口部（窓）で、冬場は約58%の熱が逃げていることがわかります。



司建築計画の家づくりでは、この断熱性を非常に重視し『木cocoti』の家では、発泡ウレタン吹付でしっかりと断熱を行い、『木cocoti+ECO』の家では、構造パネルと一体となった硬質ウレタンフォームの高性能の断熱材（スーパーウォール）を使っています。

断熱性の低い家では、たとえ暖房の温度設定を上げたとしても、部屋が温かくなりません。開口部から温かい空気が流出し、気密性がないと隙間から外部に漏れ出してしまいます。

外部からのサーモ画像
熱がもれるほど赤くなる

昭和の家 (S55基準)

平成の家 (H28基準)

令和の家 (HEAT20G2)

つまり、断熱性の低い家は、熱が逃げやすく、光熱費が多くかかるということになります。

家の中の温度を快適に保つためには、冷暖房にたくさんのエネルギーを使うのではなく、家の開口部の断熱性を高めることが大切ということです。

新築や大型リフォームが難しい方は、断熱性を高めるために内窓の設置や高性能窓への取り換えが効果的です。

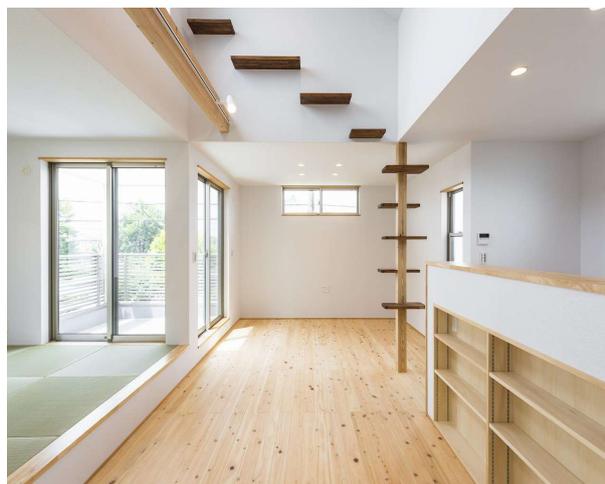
高性能の窓とは複層ガラスできていて、ガラスとガラスの間に熱を伝えにくいガスや空気が入っています。また窓に市販の断熱シートを張るだけでも、熱が漏れにくくすることが可能です。外と室内の熱を遮断することが大切なのです。

本格的な冬がやってくる前に、自分が住む家に合った断熱方法を探してみましよう。

【家の外部からのサーモグラフィ画像】
「昭和の家」が一番温かく感じるということは、窓から温かい熱が逃げているという証明になります。
[週刊文春温かい家は寿命を延ばす] 出典



司の家 施工例ご紹介



施工事例は
こちらから



塩気の効いたごはんがさつまいもの甘さを引き立てます♪いろいろもきれいでお弁当にもぴったりです。

材料(4人前)

- 米 2合
- さつまいも (250g) 1本
- 水 350ml
- *みりん 大さじ2
- *酒 大さじ2
- *塩 小さじ1
- 黒いりごま 適量

準備.米は洗って30分以上浸水させ、水気を切っておきます。

- 1.さつまいもを2cm角に切り、水に10分ほどさらします。
- 2.炊飯釜に米、水、*を入れ、水気を切った1のをせて炊飯します。
- 3.お茶碗によそい、黒いりごまをふりかけて完成です。



『今月のレシピ
ほくほくさつまいも芋ごはん』

司建築計画は、地域工務店と設計事務所の良さを融合した住宅会社です。

年間12棟を丹念に、心を込めてつくっています。
 同じ予算でワンランク上のお住まいがきっと実現できます。
 新築、リフォーム、リノベーションのご相談承ります。

11 November

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1 構造見学会	2	3 文化の日	4	5	6	7 家づくり相談会
8	9	10	11	12	13	14
15 七五三	16	17	18	19	20	21
22	23 勤労感謝の日	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5

12 December

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
29	30	1	2	3	4	5 家づくり相談会
6	7	8	9	10	11	12 LIXIL 住まいStudio 見学会
13	14	15	16	17	18	19 完成見学会
20 完成見学会	21 冬至	22	23	24	25 クリスマス	26
27	28	29	30	31 大晦日	1	2

※イベント開催日以外でもご都合の良い日をご連絡ください

『完全予約制』一級建築士との家づくり相談会

安全を確保したオフィスで、安心して家づくりのことお話しませんか？
 司建築計画では、新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、
 お客様の健康・安全面を第一に考慮し、『完全予約制』の家づくり個別相談会を
 開催中です。HPのお問い合わせフォームより、ご予約ください。
 またオンライン個別相談会もスタートさせています。ご自宅からお使いのスマホ
 ・PCでご相談いただけます！



開催日時 平日・土曜
 事前にご予約ください

断熱性能の違いを実感できる『住まいStudio』見学会

日時：12/12 (土) 13:00~14:10
 場所：LIXILショールーム東京 (新宿)

- ◆「住まいStudio」は高断熱・高气密の家を体感できるLIXILのショールームです。
- ◆百聞は一見にしかず！！
 「住まいStudio」で断熱性能の違いを実際に体感しませんか？
- ◆家族・住宅の健康がどういふことか実感できます。
- ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、見学最大人数は3名までの完全予約制です。



どちらのイベントも
 司建築計画HPの
 [お問い合わせフォーム]からお申し込みください



OPEN HOUSE

完成見学会

[三鷹市下連雀A様邸]

12月19日(sat)

- 20日(sun)

両日とも10:00~15:00

完全予約制

各日
先着3組様限定

参加無料

キッズスペース
あり



自然素材を標準仕様で使う司建築計画の『木cocoti』で建てた家族のこだわりが詰まった家

三鷹市の住宅密集エリアでも、間取りの工夫で明るく開放的な家になりました。

家で過ごす時間が増えた今こそ『家族と快適に楽しく過ごしたい!』

という想いを込めてつくった子育て世代の家が12月末についに完成です!

ご予約

はこちらから

TEL : 0422-42-0271

司建築計画 で検索

E-mail : info@tsukasak.co.jp

お問い合わせフォームのQRコードから→



※お申し込み時に詳細な地図等をお伝えします。参加希望日時と参加人数をご連絡ください。



司建築計画HP

TSUKASA 建築企画・設計・監理・施工
株式会社 司建築計画

三鷹本社オフィス 〒181-0013

東京都三鷹市下連雀6-15-33

八王子出張所 〒192-0153 八王子市西寺方町1006-394

電話 0422-42-0271

Fax 0422-42-0801

E-mail info@tsukasak.co.jp